

2022年8月5日

各 位

株式会社 紀陽銀行

和歌山県からの受託事業 「令和4年度和歌山県 DXチャレンジサポートプログラム」の採択企業を決定

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、和歌山県から「令和4年度 和歌山県DXチャレンジサポートプログラム（以下、本プログラム）」を受託し、実施しています。本プログラムは、規範となるDXのロールモデルを創出し、その成功事例を集積・発信することで、県内企業のDXを推進することを目的としております。

この度、ご応募いただいた企業さまから、第三者機関等による審査を経て、3社を採択企業として決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後、採択企業に対しては、さまざまなパートナー企業と連携し、約6か月にわたり伴走支援をおこない、各社の将来の姿を見据えたDX計画の策定をめざします。プログラムの終了時には、成果発表会（デモデイ）を開催し、プログラムの取り組み成果を他の県内企業等に共有・発信し、県内企業のDX取り組み機運の醸成をはかります。

紀陽銀行は、本プログラムを通じ、県内企業のDX支援をおこなうとともに、和歌山県における地域のDX推進に貢献してまいります。

記

【採択企業3社（50音順）】

採 択 企 業	株式会社イワハシ	株式会社玉林園	紀和化学工業株式会社
代 表 者	岩橋 秀昭	林 和宏	前川 俊次
所 在 地	海南市孟子850	和歌山市出島48-1	和歌山市南田辺丁33番地
事 業 内 容	プラスチック成形加工	茶道具販売、飲食店営業 製茶加工・販売 菓子製造・販売	染料事業、フィルム事業
DXによりめざす姿 ビ ジ ョ ン	町工場にとって新たに意義 のあるDXの実現	DXによる作業の簡素化と 時間の有効活用による新し い商品の開発・販売	業務効率化と創造性の高い 業務へのリソース集中

※「令和4年度 和歌山県DXチャレンジサポートプログラム」公式ホームページ

<https://wakayama-dxchallenge.com>

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

